

令和4年度 新規・拡充事業などの紹介

令和4年度の主な事業について総合計画のまちづくりの3つのテーマに沿って紹介します。

1 未来へつなぐ人と暮らしづくり

新規 未来を創る学力を育成 【309万円】

全ての子どもたちの可能性を引き出すICTなどを最大限に活用した「個別最適な学び」と多様な価値を共有する「協働的な学び」の一体的な充実を実現する、市の学力向上の取り組み「三木モデル事業」を推進します。

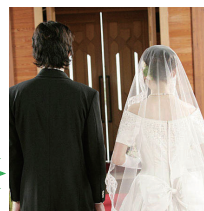


拡充 結婚新生活への支援を拡充 【3,105万円】

新婚生活に係る費用(新居の取得や賃貸、引越、リフォームなどの費用)に対する支援を最大100万円※に拡充し、新婚さんの新たな一歩を支援します。

※29歳までの夫婦で、市の空き家バンクに掲載された中古物件の購入などの要件を満たした場合

全国初！新婚さんに最大100万円！※



新規 高校生までの入院医療費の無償化 【3億1,495万円】

子育てしやすい環境を整備するため、病気や事故による入院費の無償化を高校生まで拡充します。



新規 特定健診の受診料を無料化 【1,000万円】

健康寿命の延伸や重症化予防のため、40歳以上の国民健康保険加入者の方が受診する「特定健診」の受診料を無料にします。



新規 生活困窮世帯の子どもへ支援 【125万円】

生活困窮世帯の子どもへの学習支援や、日常生活習慣の形成、あいさつや言葉使いなど社会性の育成、調理実習などの体験活動の実施などを通じて、子どもの将来の自立に向けた支援を行います。



新規 子ども食堂の運営を支援 【90万円】

子どもたちが子ども同士や地域の人たちと食を通じた団らんの中で、安心感を得ることができる居場所づくりを進めるため、子ども食堂の運営費の一部を助成し、子どもを地域社会全体で支える仕組みづくりを進めます。



新規 三木版健康アプリの導入 【3,181万円】

マイナンバーカードの普及促進と利活用を推進するため、マイナンバーカードで個人認証をする三木版健康アプリを導入します。

アプリの導入により、健康増進や医療費の削減、地域経済への好循環をめざします。



令和4年度 当初予算の概要

～「動」き出す！ 未来へ続く好循環～

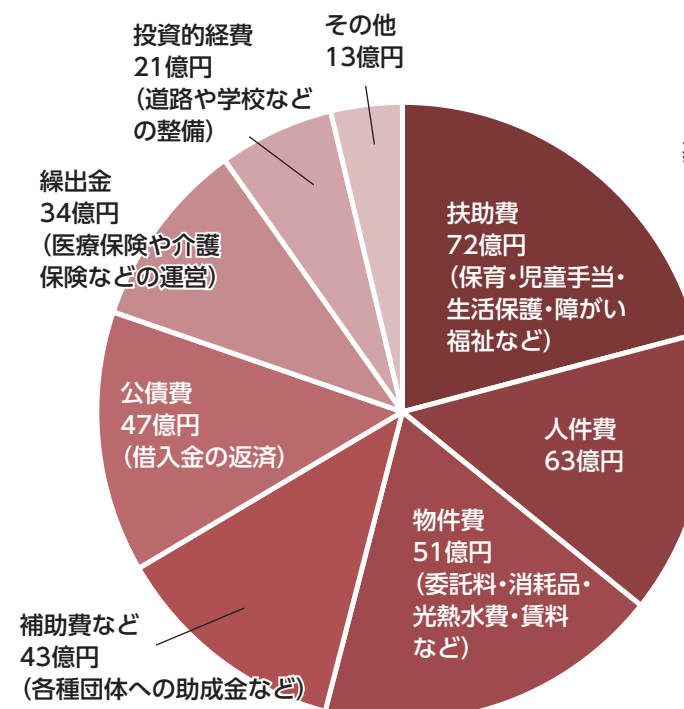
令和4年度は、仲田市長1期目の4年間で種を撒き、芽を吹かせてきた「教育」、「移住・定住」、「雇用」、「三木ブランド」をキーワードとした「三木創生」への取組について、市民の皆さまに、市政が実際に動いていることを実感していただけるまちづくりを進める予算を編成しました。

問 (市)財政課 財政係

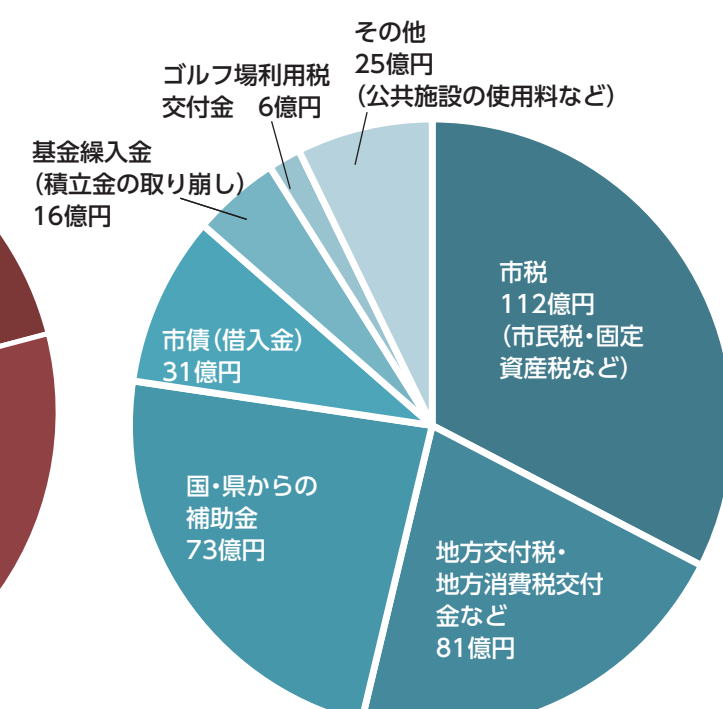
令和4年度予算の規模

区分		令和4年度 当初予算 (A)	令和3年度 当初予算 (B)	対前年比	
				増減額(C) (A-B)	増減率 (C/B)
一般会計		343億8,000万円	334億3,000万円	9億5,000万円	2.8%
特別会計	国民健康保険	90億2,000万円	93億4,500万円	△3億2,500万円	△3.5%
	介護保険	73億300万円	70億4,600万円	2億5,700万円	3.6%
	後期高齢者医療事業	15億2,600万円	15億400万円	2,200万円	1.5%
	学校給食事業	2億7,800万円	2億8,000万円	△200万円	△0.7%

一般会計の歳出(344億円)



一般会計の歳入(344億円)



3 いきいき輝く魅力づくり

新規 農業振興プランナーの 配置 【530万円】

農業振興プランナーを配置し、人・農地プランの作成などを通して後継者不足などの地域の課題解決に向けて地域とともに取り組みます。



継続 三木金物のブランド化の 推進 【860万円】

三木金物商工協同組合連合会による「金物のまち三木」を象徴する金物鷲の「道の駅みき」での常設展示や、海外展示会への出展を支援します。



継続 ゴルフを核にしたまちづ りの推進 【7,350万円】

全国高等学校・中学校ゴルフ選手権春季大会(「通称：春高・春中ゴルフ」)を、毎年三木市で開催するなど『ゴルフのまち三木』を全国にPRします。



新規 スケートボードパークの 整備 【3,000万円】

スケートボードパークに新たなセクションを追加し、訪れた方誰もが楽しめるスケートボードパークとしてリニューアルします。



継続 山田錦の郷の活性化 【2,500万円】

地域の活性化や交流人口の増加を図るため、吉川体育館跡地を活用した駐車場の拡張、バス旅行やサイクルツーリズムなどの取組を推進します。



新規 みきエキバルの開催 【160万円】

新三木駅舎オープンを記念し、三木駅周辺で「食べ飲み歩き」を楽しめるイベント「みきエキバル」を開催します。



継続 ひょうご情報公園都市の整備促進 【3,900万円】

企業立地の促進や雇用の場の創出、民間企業の新たなニーズに対応するため、県企業庁と共同で整備する「ひょうご情報公園都市」次期工区の着手にあわせて、交通渋滞を緩和するための道路の計画設計を進めます。



継続 (仮称)三木スマートインターチェンジ の整備 【5,500万円】

市街地から最も近い、山陽自動車道三木サービスエリアにおいて、(仮称)三木スマートインターチェンジと接続する市道の整備を進めます。



2 安全・安心なまちづくり

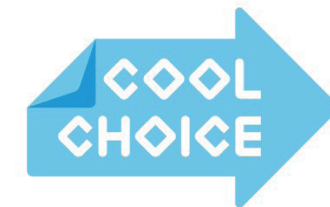
継続 次期ごみ処理施設の整備 【1億1,208万円】

平成10年から稼働している清掃センターを更新するため、国の交付金を活用して計画・調査・設計・工事を計画的に進めます。
令和4年度は、施設整備基本設計や生活環境影響調査などを実施します。



新規 地球温暖化対策実行計画(区域施策編) を策定 【738万円】

2050年脱炭素社会(カーボンニュートラル)を実現するため、必要となる基礎調査を実施し、地球温暖化対策実行計画(区域施策編)を策定します。



未来の
ために、
いま選ぼう。

新規 青山7丁目団地再耕プロジェクトの推進 【3億700万円】

大和ハウス工業から市に贈与される土地1.5ヘクタールの造営工事に着手し、交流エリアの基本構想を策定します。



拡充 指定避難所(2次)の収容人数の見直し 【450万円】

大規模災害時の対応の迅速化を図るため、地震被害による建物やライフライン、人的被害などの検討結果を踏まえ、新型コロナウイルス感染症に対応した市内指定避難所の収容可能人数の見直しを行います。



新型コロナウイルス感染症への主な対応

新型コロナウイルスワクチン接種の推進 【2億5,241万円】

新型コロナウイルス感染症の感染拡大と重症化を防止するため、安全かつ円滑にワクチン接種を進めます。

学校・園などにおける感染症対策の充実 【6,069万円・3月補正】

小学校、中学校、特別支援学校や民間を含む就学前施設、アフタースクールにおける感染症対策のための改修や物品の整備などを充実します。

生活困窮者への支援 【871万円】

新型コロナウイルス感染症の影響などで生活に困窮されている世帯に対し、「新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金」を支給し、自立を支援します。

